

ス、有權船員ハ登録證明書ノ交付ヲ拒ミタル市町村長ヲ被告トシ、其ノ日ヨリ七日以内ニ地方裁判所ニ出訴スルコトヲ得ルモノトス、而シテ本條第二項カ第一項ノ訴訟ニ關スル地方裁判所ノ判決ニ對シテ控訴院へ控訴スルコトヲ許サ、ルハ、其ノ事實簡單明白ニシテ複審セシムルノ必要ナキニ由ル、然レトモ其ノ判決ヲ以テ法律ニ違背シタルモノトスルノ理由ニ依リ不服アル者ナキニ非サルヘシ、其ノ場合ニ限リ直ニ大審院ニ上告スルコトヲ得セシム、其ノ趣旨ニ於テ全ク衆議院議員選舉法第二十五條ト相同シ

第四條 有權船員ノ投票所ハ帝國ノ領土及租借地ニ在リテハ管海官廳其ノ以外ニ在リテハ帝國領事館ニ之ヲ設ク

船員投票所ヲ設クヘキ帝國領事館ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

本條第一項ハ有權船員ノ投票所ヲ規定シタルモノナリ、抑モ衆議院議員ノ選舉事務ハ固ヨリ國家事務ニ屬シ、其ノ一部ヲ市町村長ニ委任スルハ全ク便宜ニ出ツ、市役所及町村役場ニ投票所ヲ設クルモ亦然リ、故ニ衆議院議員選舉法ハ選舉人ノ便宜ヲ圖ランカ爲ニ更ニ必要アルトキハ投票所ヲ増設スルコトヲ得セシム（第三十條）是レ固ヨリ至當ノ規定ナリ、本法カ航行中ナル有權船員ノ便宜ヲ圖ランカ爲ニ帝國ノ内外ニ特ニ其ノ投票所ヲ設クルハ實ニ衆議院議員選舉法ノ法意ヲ擴充スルニ外ナラス而シテ其ノ投票所ハ帝國内地ニ在リテハ通信局海事部及其ノ出張所、朝鮮ニ存リテハ朝鮮總督府通信局海事課及其ノ出張所、臺灣ニ在リテハ臺

海總督府通信局海事課及其ノ出張所、關東州ニ在リテハ關東廳海務局、其ノ以外ノ領土及租借地ニ在リテハ管海官廳若ハ之ニ準スヘキモノニ之ヲ設ク其ノ以外ナル外國ニ在リテハ帝國領事館ニ之ヲ設ク、蓋シ是等ノ官廳ハ出入ノ船舶及船員ニ關スル事項ヲ管理スルカ故ニ、航行中ナル有權船員ノ投票所ヲ之レニ設クルハ最も便宜ニ適フヲ以テナリ

本條第二項ハ船員投票所ヲ設クヘキ帝國領事館ニ關シテ規定シタルモノナリ、領事館中遠隔ノ地ニ在ルカ爲メ之ニ船員投票所ヲ設クルモ、有權船員カ有効ニ之ヲ利用スルコト能ハサル所決シテ少ナシトセス、有權船員カ之ヲ有効ニ利用スルコトヲ得ルヤ否ハ郵便物發着ノ時間ニ基キテ之ヲ測定スヘク、而カモ其ノ時間ハ郵便船ノ航速力ニ據ル所多キヲ以テ往々ニシテ長短ノ差違ヲ生スヘシ、是レヲ以テ本法ハ船員投票所ヲ設クヘキ領事館ノ指定ヲ命令ニ一任ス

第五條 管海官廳ノ長官並領事ハ有權船員ノ投票ニ關シテ投票管理者ノ職務ヲ行フ

前項ノ長官及領事ハ有權船員ノ投票ニツキ其ノ部員又ハ館員二名ヲ選任シテ投票立會人ノ職務ヲ行ハシムヘシ

本條第一項ハ航行中ナル有權船員ノ投票ニ關スル事務擔任者ヲ規定シタルモノナリ、衆議院議員選舉法ハ